

つるかめ算 まるごと1冊ドリル

まず、この1枚だけ。

のこりの166ページは、あとまわしでいいです。今夜はこの1枚を渡してください。

おうちの方がやること	お子さんがやること
① この紙を1枚印刷して渡す ② 手が止まったら「ぜんぶツルだったら、足は何本？」とだけ聞く ③ それ以外は何も言わない	① 下の【例】を声に出して読む ② 練習①～③を解く ③ 答え合わせをする(右下)

色のきまり 問題文の数字と、式の中の同じ数字は同じ色です。青 合わせて何個 緑 合計 橙 紫 1つ分の数 赤 計算して出てきた大事な数

つるかめ算は、この5つだけ

- ① ぜんぶ「1つ分の数が小さいほう」だとして、合計を出す
- ② 問題の合計との差を出す / ③ 1つ取りかえるといくつふえるかを出す
- ④ $2 \div 3 =$ 大きいほうの数 / ⑤ 全体から引いて、小さいほうの数

そろえる → くらべる → 取りかえる

例

ツルとカメが合わせて10匹います。足の数は合わせて28本です。それぞれ何匹いますか。

- ① ぜんぶツルだとすると $2 \times 10 = 20$ (本)
- ② ほんとうは28本だから $28 - 20 = 8$ (本)たりない
- ③ ツル1羽をカメ1匹に取りかえると $4 - 2 = 2$ (本)ふえる
- ④ カメは $8 \div 2 = 4$ (匹) ⑤ ツルは $10 - 4 = 6$ (羽)

答え ツル 6羽、カメ 4匹

練習

- ① ツルとカメが合わせて12匹います。足の数は合わせて34本です。それぞれ何匹いますか。

①	②
③	④
⑤	答え

- ② 1個50円のあめと1個80円のガムを合わせて20個買ったら、代金は1330円でした。それぞれ何個買いましたか。

①	②
③	④
⑤	答え

- ③ 自転車(車輪2個)と三輪車(車輪3個)が合わせて18台あり、車輪は全部で43個です。それぞれ何台ありますか。

①	②
③	④
⑤	答え

3問とも解けたら → 問題編の「初級 1-1」へ。同じやり方で40問続きます。
1問でも止まったら → 問題編の「解き方の基礎」(全5ページ)を親子で読んでください。

答え ① ツル7羽・カメ5匹 ② あめ9個・ガム11個 ③ 自転車11台・三輪車7台